**第９回大阪起業家スタートアップ**

**ビジネスプランコンテスト応募にあたってのご了承事項**

当ビジネスプランコンテストの応募にあたりまして、下記事項についてご了承の上、お申込下さいますよう、よろしくお願いいたします。

**１．応募書類の提出にあたって**

①応募プランの知的所有権については、提案者に帰属します。ただし、特許・実用新案、企業秘密やノウハウなどの情報の法的保護については、提案者の責任において対策を講じた上で、一般に公表しても差し支えない範囲で応募ください。

②審査結果発表後においても、応募資格の違反、盗作や虚偽の事実等が判明した場合は、受賞や補助金の交付決定の取消を命じる場合があります。

③サポーター賞の選定において、サポーター賞の提供元となる企業・組織・団体（以下「サポーター」という。）から要望があった場合には、応募書類を事務局より共有致します。

④ビジネスプランコンテストで受賞された方の応募書類については、受賞後の支援に関わる者に共有することがあります。

⑤提出いただいた皆様の個人情報は、法令に定めのある場合やご本人が同意している場合（上記（３）を含む）を除き、目的外利用することや第三者に提供することはありません。

⑥ＩＴ／ＩｏＴビジネス部門へ応募されたビジネスプランについては、事務局の判断によりＩＴ／ＩｏＴ技術の活用度合や社会課題テーマ「インバウンド関連分野」及び「福祉関連分野（高齢者福祉、障がい者福祉、児童福祉に関する分野で、医療行為や医療現場を対象とするプランを除く）」への合致性が低いとされた場合は、そのことのみによって不採択になることがあります。

**２．書類選考結果について**

書類審査の結果は、推薦機関担当者及び応募者の両方に、メール又は電話にてお伝えいたします。

**３．出場者について**

①書類審査を通過された応募者（以下「出場者」という。）は、12月13日（水）13:00～17:00のプレゼン研修（会場：大阪産業創造館）の参加が必須となります。

②出場者は、2018年1月22日（月）のビジネスプランコンテスト会場でのプレゼンテーション審査に出場していただきます。午前中から準備がありますので、終日の予定をお願いいたします。

③ビジネスプランコンテストのプレゼンテーション審査にあたっては、来場者投票を実施しますので、来場者向けの配布用資料として、事業サマリー（A4 1枚）とプロフィールの執筆をお願いすることとなります。

④ＩＴ／ＩｏＴビジネス部門の受賞者は、その製品・サービスのＰＲの機会となる（仮称）マッチング交流会において、プレゼンテーションを行っていただく予定です。マッチング交流会は２月から３月の間で日程調整のうえ実施する予定です。

**部門　　ＩＴ／ＩｏＴビジネス型（　　　）　・　地域需要創出型（　　　）**

**創業支援事業（大阪起業家スタートアップ）応募書類**

　　　　 　　　　　 ※応募分野に○印を付けてください。

**■応募部門**※応募分野に○印を付けてください。

**地域需要創出部門（　　　）　　グローバル成長部門（　　）　　IT/IoTビジネス部門**

**・インバウンド関連分野（　　）**

**・福祉関連分野　　　　（　　）**

**事　業　計　画　書**

Ⅰ．創業者および事業の概要

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 創業（予定）日 | | 平成 年 月 日 | | 創業  形態 | | | □法人(出資金等 千円)  □個人事業 | | | |
| 氏名又は  代表者名 | （フリガナ） | | 生年月日  （西暦） | | | 年 　月 　日 | | | 性別 | 男・女 |
|  | |
| 法人名・屋号 | （フリガナ） | | | | | | | （予定）  従業員数 | | 名 |
|  | | | | | | |
| 事業タイトル |  | | | | | | | | | |
| 事業所 所在地 | （ 未 定 ・ 予 定 ・ 決　定 ）  〒 | | | | | | | | | |
| TEL： | | | | FAX： | | | | | |
| E-Mail： | | | | | | | | | |
| URL： | | | | | | | | | |
| 連絡先  上記と異なる場合は  記入してください。 | 〒 | | | | | | | | | |
| TEL： | | | | | | | | | |
| E-Mail： | | | | | | | | | |
| 本人の経歴　※必要に応じて行数を追記してご記入下さい。 | | | | | | | | | | |
| 年　　月  　　　　年　　月  　　　　年　　月 |  | | | | | | | | | |

※各記入枠は、必要に応じて拡大縮小して下さい。

Ⅱ．事業プランの内容

|  |
| --- |
| １．事業概要　（ビジネスプラン提案の概要を200字程度以内でご記入ください） |
|  |

|  |
| --- |
| ２．事業発案の経緯や動機などについて　（ビジネスプランを考えた経緯・経営者のキャリアや人脈などを踏まえてご記入下さい） |
| ビジネスプランを考えた経緯や市場背景・経営者のキャリアや人脈などを踏まえてご記入下さい。 |

|  |
| --- |
| ３．事業に対するあなたの想い、経営者としての理念などについて |
|  |

|  |
| --- |
| ４．事業の全体像について |
| 誰に、何を、どのように、提供し、ビジネスを行うのか等事業の全体像の図などを活用して記入ください。その際、事業の新規性、革新性などがわかるよう、キーワードやコメント、重要と思うことなどを適宜、ご記入ください |

|  |
| --- |
| ★「地域需要創出部門」の方のみ必須  ５．主に大阪府内における地域資源の活用や地域に与える社会的効果等について |
| 事業を行う地域を中心とした地域資源（特産物・農林水産物・工業製品、生産技術、観光・文化・人的資源など）が、生産や仕入れ、営業や販売にどのように活かされているか、又は雇用の創出や経済効果等の影響についてご記入ください。 |

|  |
| --- |
| ★「ＩＴ／ＩｏＴビジネス部門（社会課題解決型）」の方のみ必須 |
| ６．①対象とする分野について（以下のどちらかに☑してください）  　　（　　）インバウンド関連分野  　　（　　）福祉関連分野（高齢者福祉、障がい者福祉、児童福祉に関する分野で、医療行為や医療現場を対象とするプランを除く） |
| ②ビジネスプランが当該分野に該当する根拠について |
| ビジネスプランが、当該分野のどのような課題の解決に繋がるかについて、ご記入ください。 |
| ７．ＩＴ／ＩｏＴ技術の活用について |
| ビジネスプランの中でＩＴ／ＩｏＴ技術をどのように活用しているか、どのようにその技術を実現するかについてご記入ください。 |

Ⅲ．事業計画（儲かる仕組み）

|  |
| --- |
| １．製品・商品・サービスについて |
| 仕入・生産・提供方法や、優位性、利便性、差異化等のポイント、事業を支える新技術・ノウハウ・権利等、又は提供するサービスの工夫や実施方法についてできるだけ具体的にご記入ください。 |

|  |
| --- |
| ２．価格及び考え方について |
| 製品、商品等の価格と、その価格付けに対する考え方などについてご記入ください。 |

|  |
| --- |
| ３．顧客及び市場背景について |
| 具体的な対象顧客（年齢層、性別、生活スタイル、対象企業の業界特性等）、対象となる顧客のニーズ、市場の動向等ご記入下さい。 |

|  |
| --- |
| ４．販売・マーケティングについて |
| 対象顧客の見つけ方や宣伝方法、営業活動の方法などについて具体的にご記入下さい。 |

|  |
| --- |
| ５．競合する企業・商品・サービスの状況について |
| 競合する企業、商品、サービス、また類似の商品、同じ機能を持つ製品等について具体的にご記入ください |

|  |
| --- |
| ６．事業の連携、支援体制について |
| 連携先企業、研究機関、支援者などがあれば、ご記入ください。 |

|  |
| --- |
| ７．事業に関係する法律、規制について |
| 事業にあたって関係する主な法律、規制と、その申請状況や許認可の状況、課題などをご記入ください。 |

Ⅳ．財務計画（数値計画）

1. 損益計画

　　　　　　　　（千円）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 年 月～　年 月 | 年 月～　年 月 | 年 月～　年 月 |
| 1. 売上高（計） |  |  |  |
| ＜売上高内訳＞  ※詳細は  「補足資料：売上計画内訳書」に記載してください。 |  |  |  |
| 1. 売上原価（計） |  |  |  |
| ＜売上原価内訳＞  原材料費  外注費  その他 |  |  |  |
| 1. 売上総利益（①－②） |  |  |  |
| ④　販売管理費（計） |  |  |  |
| ＜費用内訳＞  役員報酬  従業員給与 地代家賃  研究開発費  広告宣伝費  旅費・交通費  通信費・水道光熱費  交際接待費  リース料  減価償却費  その他 |  |  |  |
| ⑤ 営業利益（③－④） |  |  |  |

２．人員計画　（各年度末の人員について、計画してください）　　　　　　　　　　　　　　　（人）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 年 月～　年 月 | 年 月～　年 月 | 年 月～　年 月 |
| 役　員 |  |  |  |
| 従業員（パート含む） |  |  |  |
| 合　計 |  |  |  |

３．設備等投資計画　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（千円）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 年 月～　年 月 | 年 月～　年 月 | 年 月～　年 月 |
| 設備・備品 |  |  |  |
| 試 作 ・ 開 発 費 |  |  |  |
| 開 業 準 備 資 金 |  |  |  |
| 土地・建物 |  |  |  |
| そ の 他 の 投 資 |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 合 計 |  |  |  |

４．資金計画　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（千円）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 年 月～　年 月 | 年 月～　年 月 | 年 月～　年 月 |
| ＜必要資金＞ |  |  |  |
| 設備資金  （３．設備投資計画より） |  |  |  |
| 運転資金 |  |  |  |
| ⑪合　　　　　計 |  |  |  |
| ＜資金調達＞ |  |  |  |
| 自己資金 |  |  |  |
| 政府系金融機関 |  |  |  |
| 民 間 金 融 機 関 |  |  |  |
| そ の 他 の 調 達 |  |  |  |
|  |  |  |  |
| ⑫合 計 |  |  |  |
| （⑪＜⑫であること） |

５．過去の財務状況　※既に起業されている方のみ記入してください。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（千円）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 年 月～　年 月  （３期前） | 年 月～　年 月  （２期前） | 年 月～　年 月  （前期） |
| 売上高 |  |  |  |
| 経常利益 |  |  |  |
| 当期純利益 |  |  |  |
| 資産総額 |  |  |  |
| 自己資本 |  |  |  |

Ⅴ．3年間の実行計画

売上計画を達成していくためのアクションプランをご記入下さい。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 時期および期間 | 実　施　項　目 | 評価指数／数値目標 |
| １年目（前半） |  |  |
| １年目（後半） |  |  |
| 2年目（前半） |  |  |
| 2年目（後半） |  |  |
| 3年目（前半） |  |  |
| 3年目（後半） |  |  |

補足資料：売上計画内訳書

＜参考例：＞

・内訳は、商品・サービスの種類別、あるいは、販売チャネル別に、単価・数量を記載し、 金額の算出根拠がわかるようにしてください。

・また、複数の事業の売上がある場合は個々について記載してください。

（千円）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 年 月～　年 月 | 年 月～　年 月 | 年 月～　年 月 |
| 売 上 高 （計） |  |  |  |
| 内訳： |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

【注意事項】

売上計画内訳書は、受賞者に対する目標達成型補助金の目標設定の根拠になります。十分に計画を立てた上で、作成してください。

参考： 補助金の交付の条件（大阪起業家スタートアップ補助金交付要綱第９条）

１．申請時に未創業の場合は、交付決定日の翌日から起算して１年以内に創業すること。

２．補助金の申請時に提出した事業計画を基に、年度毎に設定した経営目標（売上等）を達成すること。ただし、初年度についてはこの限りではありません。